

虹のひろば（2023ピースアクションinヒロシマ）に参加！
4年ぶりにバス2台で53名が参加！折り鶴を献納！



8月5日(土) 2023ピースアクション in ヒロシマ虹のひろば(広島県立体育館グリーンアリーナ)に、4年ぶりにバス2台で53名が参加しました。朝7時30分に、城北診療所駐車場とふれあい診療所北側の二トリ駐車場から各々出発し、小谷パーキングで休憩、平和公園の相生橋で、折り鶴献納組が降車して、デイサービスすみれの利用者さんが折った折り鶴や、支部の組合員さんが折った折り鶴を献納しました。

(写真左：右からあしな支部・松本学さん、職員の佐藤典子さん、城東支部・池田みさ子さん、職員の牧野美幸さん、西支部・龍光寺和美さん、中央支部・森川美紀恵さん)
その後、平和記念資料館の見学や碑巡りを行いました。

虹のひろばは、13時30分から開始され、舞台ではオープニングに「ぞうれっしゃがやってきた」の合唱劇、広島市長の挨拶、長崎市長からのメッセージ、廣中正樹さんの被爆体験の証言、県立基町高校の絵画紹介、県内高校生・大学生の取り組み報告(崇徳高校新聞部のG7広島サミットの取材報告、広島市立大学ヤングピースビルダーズによる宇品被服支廠を題材にした紙芝居)等が行われました。

第2部みんなのひろばが15時45分から始まり、各生協が展示や安田女子大学・高校の書道パフォーマンス等を行いました。福山医療生協まちづくり委員会は、平和の展示を行いました。(写真右：門田哲雄さんが学生に説明しています)

最後に、虹のコーラス(福山からは、森川美紀恵さん、龍光寺和美さん、中村寿秀さん、下久保京子さん、高橋健二さんが参加)が、「青い空は」を合唱して幕を閉じました。

最後に、参加者の集合写真を撮り、バスにて無事19時頃、帰福しました。

参加者のみなさん、お疲れ様でした。